



北海道再生!!

—人に温かい道政—

道政ニュース

## 高橋とおる

発行 2014年冬～春号 No.40

高橋とおる事務所

〈自宅〉函館市美原4丁目2番14号  
TEL・FAX 47-0867

迎春



## 二〇一四年年頭にあたって

新しい年を迎え、皆様には健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げますと共に、平素のご無沙汰をお詫び申し上げます。

昨年は、六月に道議会民主党・道民連合の政審会長に就任させていただき、第三回定例会での代表質問、その後、引き続き決算特別委員会、問を置かずの第4回定例会、予算特別委員会と、年末まで議会日程が埋まり、その間に、渡島管内二市九町で個別の道政懇話会の開催、日越友好議員連盟でのベトナム訪問など、地元函館での行事参加にも支障をきたし、ご迷惑をおかけしたこともお詫びしなければなりません。

昨年を振り返りますと道内は、年明け早々の安倍首相によるTPP交渉への参加表明と、それに関わる北海道農業・漁業などへ及ぼす影響が大きいことから、オール北海道での長い反対行動や局地的暴風雪による死亡災害、再生HACの新路線スタート、道南の大雨被害、矢臼別演習場の米軍誤射事故、JR北海道の度重なる事故・さまざまな安全管理、有名ホテル・レストランによるメニューの偽装表示など、様々な事象に揺れ動きました。

今年は、特定秘密保護法の施行、TPPの妥結・国会批准、消費税増税、医療・介護に関わるプログラム法案、HACのJAL再子会社化、JR北海道の再生や道財政の立て直しなどの他にも道民生活に直結する事案が山積しており、気を許すことは出来ません。

そして来年は、改めのチャレンジの年となります。そのためにも今年一年、全力で走り抜ける覚悟です。ので、変わらぬご理解とご支援をよろしく願っています。して、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 二〇一三年第四回定例会

二〇一三年最後となる第四回定例会は、十一月二十八日から十二月十二日の十五日間の会期で行われ、当面の措置を要する補正予算として、私立幼稚園の教育環境を充実するため、学校法人等が行う遊具などの整備に対し、子育て支援対策事業費として六、二〇〇万円、道管理の漁港の浚渫経費として漁港環境改善施設整備事業費六億九、五〇〇万円、また、地域経済活性化・雇用創出基金に一五四億六、九〇〇万円を積み立てるなど、一般会計二二六億五、二〇〇万円、特別会計二〇億一、九〇〇万円の合計二四六億七、一〇〇万円となっています。

新たな条例では、補正予算に関わり「北海道地域経済活性化・雇用創出基金条例案」、一部改正では、携帯電話等のフィルタリング、喫煙、飲酒の行為の恐れがある個室への立ち入り制限に関わる「北海道青少年健全育成条例」の一部改正のほか、職員給与に関する条例改正、市町村への権限委譲に関わる条例改正などを審議し、会期中の十二月

四日には、民主党・道民連合提案による「民主主義の根幹を揺るがす『特定秘密保護法案』に関する意見書」をフロンティア、北海道大地、共産党の賛成を得て提出しましたが、自民党、公明党の反対で否決されました。



知事総括質問で、質問に対する知事答弁を聞く

## ● 予算特別委員会 ●

今回は一般質問に登壇しませんでした。が、予算特別委員会におきまして、農政部、経済部、教育委員会に対し質問をし、併せて知事総括も行いましたのでその概要についてお伝えいたします。

## 農政部

## 米政策の改革について

政府が十一月に発表した

「農政の改革方向」は、TPP交渉において、主要農産品が関税撤廃を迫られる中で出された政策であり、

根拠はTPPへの対応としか思えません。また、食糧自給率向上の視点もなく、米の生産調整も国が行うことを止め、生産者に任すことになれば、米の生産量が需要を大幅に上回り、消費者米価が値下がりすることによって生産者にしわ寄せが来ることが考えられることから、新しい農業政策と北海道への影響などを問いました。

△知事答弁▽

『国は、来年度から始まる米の直接支払交付金の半減や水田のフル活用のための支援の拡充等を行うこととしたところ。道としては米の作付状況や価格など農業経営に与える影響を検証すると共に、本道の実情に即した制度設計がなされるよう、国に強く働きかけて参る考え。』と、今後明らかに具体的な制度内容に期待すると答えました。



米の生産者にしわ寄せがないよう北海道の実情に即した制度設計が求められている。

## 経済部

## JR北海道の利用者への影響について

十一月からダイヤ改正をしたJR北海道ですが、とりわけ函館・札幌間の特急北斗は一一便が九便に、さらに平日は七便に減便となりました。

り、年末年始はもちろん冬期間は雪道運転を避けJRにシフトする方も増えることから、満席の場合は利用者に約四時間も立ちっぱなし



### △知事答弁▽

『年末年始や冬期間の代替え輸送に対し、バス協会など関係機関・団体との連携に全力を尽くしてまいる』との答弁でした。

道が十一月一日から行った影響調査は市町村が中心であり、利用者からの直接的な調査では無

く、実態把握には不十分だと思います。

このため、JR北海道はJR四国などディーゼル車を所有している事業者から借り入れる等、万全な対策を講じるべきであり、その可能性などを問いました。

また、車両新造には二年間かかると言われ、そうなれば北海道新幹線開業に間に合うのか、ゆゆしき問題だと思っています。

## 経済部

### 若年雇用について

新卒の就職後三年以内の離職率が、道内では高卒で五一%、大卒で三七・三%と全国平均と比較して大幅

に高いことから、業種別離職率、離職原因や長時間労働、ワークルール教育などについて問いました。

### △知事答弁▽

『若年者の早期離職対策に取り組む上で、業種別の離職状況把握も必要なことから、準備が整い次第、アンケート調査に取り組み、ワークルールについても、一部職業校で行っているが、より多くの高校で授業

も行ってまいりたい。』と答弁しました。

労基法違反や長時間労働への対処や若年者への労働法制の知識習得について、前向きに取り組む姿勢を明らかにしました。

## 教育委員会

### 教育環境について

道教委は、現在行われている学力テストの全道平均成績を、平成二六年度までに全国平均を上回るように

する目標を立てておりますが、都市部と地方では塾や家庭教師などの学習環境の違いや経済的な理由など、子供の教育環境に差異もあることから、学校では学力テストの成績向上至上主義ではなく、基礎

学力の向上にこそ努めるべきであることから、道教委の考え方を問いました。

### △教育長答弁▽

『学校教育は、子どもたちに確かな学力、豊かな心、健やかな体など、「生きる力」を育むことを目的としており、教育課程全体をとおして、学ぶことや他者と関わることの大切さを実感できる知・徳・体のバランスのとれた教育活動を行うことが重要であり、社会全体で子どもたちを健やかに守り育てていく環境を整えることが大事である。』

道教委としても、子どもたちが将来自立して生きていく上で必要な基礎学力を保障することが重要である』と答えました。

様々な環境にあっても、全ての子どもたちの基礎学力が向上すれば、結果として全国平均の成績を収めることが出来ると思います。





## 日越友好北海道議員連盟

## ベトナム公式訪問



ベトナムでの観光プロモーション会場にて前堀知事と

日本とベトナムの国交樹立四〇周年を記念して今年六月、道議会に『日越友好北海道議員連盟』が発足しました。

ベトナムはエネルギーの中心を石炭が占めており、近年、採掘が露天掘

りから坑内掘りへと進捗するにあたって、日本の炭坑技術の先駆である釧路コールドマイン社に、技術者の派遣や研修生の受け入れの要請があり、長く協力してきた経緯がありました。この

議連は、今後ともこの事業の継続の必要性をベトナムから求められている状況の下、国の関与も含めた積極的な支援への対応や、東南アジアにおいてめざましい発展を遂げているベトナムと北海道のITなど様々な企業とのビジネスマッチングを推進するための支援を目的とし

ています。

今回は、発足後初めての公式訪問で、道からも高井副知事が同行、在ホーチミン日本領事館、ホーチミン市人民委員会表敬訪問、IT企業プレゼン、道内観光プレゼン、ベトナムで企業展開をしているサッポロビール、広大な土地に一日中家族が過ごすことの出来る完成間近なイオンモール、釧路コールドマイン社と技術提携しハノイ近郊で採掘を行っているナムマウ炭坑、ベトナム石炭鉱物鉱業公社・ベナコミン、クアンニン省政府表敬訪問などを行い、直便の就航への相互協力も含めて、今後の友好をより一層深める信頼関係を築く等、多くの成果を得ることができた公式訪問だったと思います。

## 第4回定例会で採択された決議・意見書

(◎は政審発議、○は委員会発議)

- ◎中国による防空識別圏の設定に抗議し撤回を求める決議
- ◎TPP協定への参加に関する意見書
- ◎私立専修学校に関する新学校種の創出と財源措置に関する意見書
- ◎外国人技能実習制度の見直しに当たっての意見書
- 経営所得安定対策の見直し及び日本型直接支払制度の創設に関する意見書
- 将来にわたり医療提供体制を守ることを求める意見書

- 子宮頸がん予防ワクチンの接種の慎重な検討と重篤な副反応の被害者救済を求める意見書
- 水痘など4ワクチンの定期接種化に関する意見書

※会派は「民主主義の根幹を揺るがす特定秘密保護法案に対する意見書」を提出、同法案の撤回等を求めたが、自民会派、公明会派の反対で否決された。